

令和6年度水源林ツアーを実施しました！

【開催概要】

東京都水道局では、多摩川上流域の森林（水道水源林）を120年以上にわたって自ら所有・管理しています。水道水源林の散策を通して、**森と水の関わり**や**水源地保全の大切さ**への理解を深めていただくために、水源林ツアーを開催しています。

今年度の水源林ツアーは、8月に山梨県甲州市にある「水源地ふれあいのみち柳沢峠ゾーン」で散策する回と、11月に東京都奥多摩町にある「水源地ふれあいのみち小河内ゾーン」及び「小河内ダム」の周辺を散策する回を実施しました。

なお、第1回は、台風のため中止させていただきました。

実施回	開催日	テーマ	定員	募集期間
第1回	8月17日（土）	多摩川源流の森へ行こう！ ～涼やかな森を ハイキング～	各回 40 名	7 月 25 日（木） ～ 8 月 8 日（木）
第2回※	8月20日（火）			
第3回※	11 月9日（土）	秋の奥多摩湖を歩こう！ ～森とダムと水のつながり～	各回 30 名	10 月1日（火） ～10月15日（火）
第4回※	11月10日（日）			
第5回	11月14日（木）			
第6回	11月16日（土）			

※第2～4回は、中学生までのお子さまとその保護者の方を優先

【各回の実施場所】



次のページからは、テーマごとの実施状況をお伝えします！



多摩川源流の森へ行こう ～涼やかな森をハイキング～



移動はバスで！

第2回は、中学生までのお子さまとその保護者の方を優先させていただき、多くのお子さまにご参加いただきました！

柳沢峠ゾーンまでの往復は、JR河辺駅から貸切バスで移動しました。また、行きは奥多摩湖、帰りは道の駅たばやまで休憩しました。

ブナやミズナラの森を散策！

標高1,400mの夏でも涼しい水道水源林を散策しながら、職員が水道水源林の働きや植物などを解説しました。道中は、参加者のみなさまから多くの質問をいただき、和気あいあいとした雰囲気の中、散策することができました。



水源林の自然を体験！

大きな切り株や足元のふかふかの土を触ってみる、樹皮の香りをかぐなど…水道水源林の自然を体験をしていただきました。水道水源林は、とっても自然が豊かなんです！

展望台でお昼ご飯♪

多摩川源流の山々を眺めながらのご飯でした。目の前に広がる森林のほとんどすべてが水道水源林で、その広大さにみなさま驚かれています。



参加者のみなさまからいただいた感想

- ・当時の東京市長の政策で、100年以上も前から山梨県にまで広がる水源林を守っていることに驚いた
- ・豊かな森のおかげで安全安心な水が守られていることがよくわかった
- ・1学期に小学校で習ったことを復習できてよかった

(一部表記を修正しております)

秋の奥多摩湖を歩こう ～森とダムと水のつながり～



奥多摩 水と緑のふれあい館前に集合！

奥多摩 水と緑のふれあい館前に集合し、準備体操をしてから散策へ出発！

一部の回は、雨により行程を変更しての実施となりました。

紅葉の小河内ゾーンを散策♪

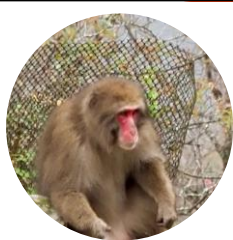
モミジの葉っぱや、散策路に落ちている木の实など…水道水源林の秋を観察しました。紅葉と小河内貯水池の“映え”な景色にみなさまき付けでした！



小河内ダム周辺も散策しました！

職員が小河内ダム建設の歴史や、湖面にある船の解説などを行いました。

ツアーを通じて、小河内ダムと水道水源林がご家庭の水道と密接に関係していることを知っていただくことができました！



カモシカやニホンザルにも会えました♪

参加者のみなさまからいただいた感想

- ・水道水源林を守るために、どのような作業を行っているかよくわかった
- ・森とダムが大切な役割を持っていることが分かった
- ・質問したことに対して、スタッフが丁寧に教えてくれたのがよかった

(一部表記を修正しております)

今後も水道水源林に関するイベントを開催していきますので、たくさんのご応募お待ちしております！

イベント情報は「多摩川水源サポーター メールマガジン」等で随時配信いたします。ご登録は[こちら](#)から！

